

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（2024年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	54571:07:00	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	13,445	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4:03:32	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々年度（2022年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	10,581,532	円	利用者に支払った賃金総額	42,449,529	円
			収支	31,867,997	円
前々年度（2023年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	50,536,267	円	利用者に支払った賃金総額	46,771,720	円
			収支	△3,764,547	円
前年度（2024年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	55,824,675	円	利用者に支払った賃金総額	51,928,676	円
			収支	3,895,999	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（2024年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度を定めている		◎利用者を職員として登用する制度を定めている		在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律に関する制度を定めている	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（2024年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している		◎研修、学会等又は学会誌等において		◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
◎外部研修、もしくは内部研修を		1回以上発表している		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	
1回以上実施している。		研修、学会等名：ワカルク社内研修		※先進的事業者名：株式会社T&S	
研修名：ココロテクノロジーラボ 業務自動化スキルを習得するAI研修		実施日：令和6年11月22日		実施日/参加者数 令和7年1月 30日 11人	
研修講師：ココロマネジメント株式会社		発表者：大場めぐみ		※他の事業所名	
実施日・受講者数 令和6年6月24日～令和6年8月20日 11名		発表テーマ：マニュアル作成における工夫		実施日/参加者数 月 日 人	
研修名：		④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度	
研修講師：		◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している		◎職員の人事評価制度を整備している	
実施日・受講者数 月 日 名		商談会等名：HR EXPO-2024東京		◎当該人事評価制度を周知している	
		主催者名：RX Japan 株式会社		人事評価制度の制定日 R4年10月21日	
		日時：2024年5月8日～10日		人事評価制度の対象職員数 10名	
		内容：サンクスラボ障がい者雇用		うち昇給・昇格を行った者 8名	
				当該人事評価制度の周知方法：社内ポータル	
⑥ピアサポーターの配置		⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
◎ピアサポーターを配置している		◎前年度末日から過去3年以内に		◎ISOが制定したマネジメント	
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター」を受講している		福祉サービス第三者評価を受けている		規格等の認証を受けている	
※配置期間 月 日～月 日		※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日	
就業時間		第三者評価機関		規格等の内容	
職務内容					
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、					
経営改善計画書へ提出した。					
※受理日： 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。